

北陸新幹線加賀温泉駅デザイン案に対する意見公募結果について

北陸新幹線加賀温泉駅デザイン案について、下記のとおり意見公募（パブリックコメント）を行ったところ、49 件のご意見が寄せられましたので、お知らせいたします。

記

公募案件の概要

案件名	北陸新幹線加賀温泉駅デザイン案について
公募期間	平成 29 年 12 月 11 日（月）～平成 30 年 1 月 19 日（金）
供覧資料	「北陸新幹線加賀温泉駅デザイン案 3 案」
周知方法	市ホームページの他、新幹線対策室、山中温泉支所、各出張所、各図書館、各地区会館にて資料を供覧
提出方法	持参、郵送、ファクス、メールにて新幹線対策室へ提出

公募結果

49 件（49 名）
詳細は以下のとおり。

北陸新幹線加賀温泉駅デザイン案に関するパブリックコメント 意見一覧

No	性別	年齢	住所	A案意見	B案意見	C案意見	その他意見
1	1.男性	7.70代以上	1.市内	温泉の風情らしさがあまりわからない。城下町らしさはもっと大聖寺の街並み、錦城山のイメージが必要と思う。	歴史、文化、街並みではありきたりすぎる。加賀市としての特徴がありません。	九谷五彩のデザインは良いと思う。加賀市としていい。これにプラス温泉を表す明るいイメージが欲しい。そのほか、白山連峰の白さも表したい。	
2	1.男性	6.60代	1.市内	しっとりしていいが、インパクトがない。無難。		九谷のイメージが観光客にわかるか怪しい。違和感がある。	
3	1.男性	7.70代以上	1.市内	温泉と城下町のシンボル。			
4	1.男性	5.50代	1.市内	市内の街並みと被り新鮮味がない。	屋根のようなこの形は見飽きている。	インパクトがあり、遠くからでも見栄えがする。新しい時代（21世紀）にマッチしており、その中で九谷五彩の伝統文化の意味が込められているところがよい。	
5	2.女性	4.40代	1.市内	落ち着きある風情でいい。時を経ても空きが来なさそう。加賀のイメージである。	写真映えしない。	奇をてらいすぎ。モダンに見えるのがダサイ。	
6	1.男性	6.60代	1.市内	落ち着いた無難なデザイン。地味で目立たない。平凡であり、新鮮さや強い印象はあまり感じない。	落ち着いたなかにも完成度高い。格調高いが新鮮さは若干低い。	九谷五彩が強い印象を残す。新鮮さと安っぽさが同居している。長期的にみると評価は分かれるかも。自己主張するデザインで力強さも感じる。どこにもないデザインは評価できる。	
7	1.男性	3.30代	1.市内	紅殻格子はいいが中央部以外が寂しい。	赤瓦の色がいい。窓が解放感がありそう。	九谷五彩の部分がそこだけ浮いているような感じがする。インパクトはある。	
8	1.男性	3.30代	1.市内			九谷焼を使用した壁面というのが絵だと分かりづらいですが、九谷五彩は内装に使った方が映えると思います。	
9	2.女性	4.40代	1.市内		駅ホームからの眺めがよさそう。インパクトがあっていいと思う。		
10	1.男性	6.60代	1.市内	見た目がよい。すっきりしている。			
11	1.男性	5.50代	1.市内	「加賀温泉（郷）駅」なのだから、温泉のイメージで行くのは当然。場合によってはこの案の修正で考えるべき。「加賀市」駅ではないので、市全体のイメージはいらない。「小松」、「金沢」と違い「加賀温泉（郷）」。Bの伝建やCの九谷は弱い。九谷は能美、小松が大産業だし山中漆器の方が加賀が日本一の産地だ。B、Cでは小松に勝てない。			温泉地の活性化で雇用や消費が生まれる。その他では加賀市の再生は難しい。
12	2.女性	4.40代	1.市内	どこにでもありそうな感じ。パツとしない。	気持ちが落ち着くような感じがする。	浮いてる感じがして、加賀というより小松向きの感じがする。	

北陸新幹線加賀温泉駅デザイン案に関するパブリックコメント 意見一覧

No	性別	年齢	住所	A案意見	B案意見	C案意見	その他意見
13	2.女性	1.10代以下	1.市内				みんなが遊べて快適になるような駅にしてほしい。 そこでしか買えない、加賀市ならではのキャラクターがいっぱいあるお土産屋さんも作ってほしい。
14	1.男性	7.70代以上	1.市内		加賀市の玄関口として非常に雄大な駅の形なのでいいと思う。		
15	1.男性	6.60代	1.市内	3案の中で一番シンプルなデザインと思われるが、加賀の玄関口としての斬新さがないと思う。	A案に屋根型窓をつけただけで変わりがなくいまいちと思う。	五彩色を思わせる感じは良いと思う。もっと加賀温泉駅であることを強調し、駅舎から四季の白山を眺める斬新な駅舎にしてほしい。	
16	1.男性	7.70代以上	1.市内	見た感じは割とありふれたデザイン。あまり特徴は感じない。	歴史、文化を象徴するとあるが、一般的にはその意図がわからないように思う。	3案の中では個性的なデザインでいいと思う。五彩色の表現の仕方を工夫してほしい。	
17	1.男性	6.60代	1.市内	ありふれたデザイン。どこにでもある感じ。インパクトなし。ガラスの掃除が大変そう。	インパクトなし。中から見ると明るい感じがする。	この案の中では一番インパクトがある。九谷五彩を観光客がわかるのか疑問である。どうせなら一目でわかるように九谷の大皿をイメージしたらどうか。皿の絵はステンドグラス風にして、中からも見えるようにする。	
18	1.男性	6.60代	1.市内	構造はシンプルであるが、全体的に明るい感じがして良いと思う。	温泉郷の駅としては、五角形は温泉のまろやかさが感じられない。	九谷五彩は良いのだが、県外客、外国人客にはわかりづらいのではないか。また九谷五彩の図柄が5か所もあり、焦点がぼやけるのではないだろうか。	
19	1.男性	7.70代以上	1.市内			加賀温泉駅舎に最もふさわしく思います。加賀市の古九谷を強調した九谷焼き物の五彩を表している。伝統と文化を象徴する加賀温泉駅舎に最もイメージが良いです。駅舎の内部にも大いに古九谷の五彩を活用し、色彩的にも明るい内装にしてください。	
20	1.男性	6.60代	1.市内	加賀温泉郷として温泉マークを右側に1基、九谷五彩のマークを左側に1基設置し、温泉と九谷焼きをアピールする。			
21	2.女性	5.50代	1.市内	城下町並…ほかの駅舎との差別化が貧しい。	赤瓦の色、江沼三山…いわれてわかります。	九谷五彩を用いるのはいいし、インパクトはあるが、何か工夫が足りないように思える。	

北陸新幹線加賀温泉駅デザイン案に関するパブリックコメント 意見一覧

No	性別	年齢	住所	A案意見	B案意見	C案意見	その他意見
22	2.女性	7.70代以上	1.市内			九谷の色を表し、加賀の文化を思い出す。	
23	2.女性	6.60代	1.市内	意図するところが何かすぐに伝わらないと思う。	意図するところが何かすぐに伝わらないと思う。	インパクトがあり、ほかにはない感じで、九谷ということがすぐわかる。	
24	2.女性	6.60代	1.市内	これも良いと思う。		九谷五彩をモチーフとして、駅がすっきりあかぬけたように思う。	
25	2.女性	6.60代	1.市内	一部（真ん中あたり）だけが城下町という感じで、全体としては見られない。	「三山」としてのイメージは薄い。	A~Cの中では一番インパクトがある。	
26	1.男性	5.50代	1.市内	京都的伝統を感じる。	A案よりも歴史文化を感じる。	3案の中では特徴的でよい。デザインコンセプト（古九谷に用いる九谷五彩）を表現できている。	
27	1.男性	6.60代	1.市内	現在の駅舎に無理やり町家の格子を取り付けた感じが否めず、インパクトも薄く地味なイメージ。	デザインの的には一番いいように思うが全体的に地味。大きな窓枠をC案のような九谷五彩にすると面白い。	色合いがある分A案B案に比べて目立つが、全体的に巨大スタンドグラスを取り付けた感じで、九谷焼の皿でも乗っているのなら九谷五彩とわかるかもしれないが、現デザインでは理解しにくい。	
28	1.男性	4.40代	1.市内			色彩が鮮やかで見た目も美しい。 加賀市の特産品である九谷焼の特徴をよく表している。	
29	1.男性	3.30代	1.市内	紅殻格子の赤みを濃くした方が印象に残る。	アビオの外観と被っているため面白みがない。	色彩はいいが、九谷五彩部が少ない。	
30	1.男性	3.30代	1.市内	温泉街への情緒らしさを感じて良いと思う。 個人的にはA案に賛同する。	横長さが目立ちやすい新幹線としては、この中では横長さを感じないデザインと思う。ただ赤瓦は加賀以外にもあると思うので、加賀らしさを表現できるか疑問。	福井駅のまねのようなデザインである。	
31	1.男性	2.20代	2.市外	もう少し「和」や「温泉」を感じられる間接照明が欲しい。		九谷五彩がわかりにくい。	
32	2.女性	3.30代	2.市外	ありきたり。町家の要素は入ってるがつまらない。	それならいっそ赤瓦を入れてもよかったのでは？と思った。	この中では一番加賀市らしい。	
33	1.男性	2.20代	1.市内	落ち着いたデザインでいいと思う。	アビオシティ加賀のデザインに近い気がする。調和しそうだが落ち着きすぎかもしれない。	若い世代にはこのデザインが最も喜ばれると思う。駅前広場も同じようなデザインで所々華やかにすると良いと思う。	

北陸新幹線加賀温泉駅デザイン案に関するパブリックコメント 意見一覧

No	性別	年齢	住所	A案意見	B案意見	C案意見	その他意見
34	1.男性	3.30代	1.市内				駅舎デザインコンセプトとして、加賀市の玄関口にふさわしい、賑わい、交流、溜りの場というキーワードを掲げている事、賛同しています。 駅舎においても、人と人との繋がりや、人の流れが文化的な空間を創り上げると考えます。以上の事から、加賀温泉駅のコンセプトの優先順位は『日本らしさ』を第一に訴求すべきと考えます。 なぜなら、ターゲットは世界です。 日本の中の、石川県の中の、加賀市を知ってもらうのではなく、日本の観光地の一員として、『日本の良さ』を知ってもらう必要があるからです。主語は『加賀市らしさ』ではなく、『日本らしさ』が正しいです。 今後は、世界に向けた視点を持たなければ、観光地として勝ち残っていきません。その為には、近代化した都市部にはない『日本らしさ』を地方都市としてどのように表現できるかが最重要です。 その『外見』ではなく『中身』に『加賀市らしさ』を求めることが美しいと私は考えます。だからこそ、『粹にかぶく』というコンセプトのもと、駅構内及び駅前広場を粹に非日常的な空間とすることに賛同しています。 加賀市は、山にも海にも温泉にも恵まれた多角的な天然資源都市です。もっと自然と共存したシンボリックな駅となることを希望します。

北陸新幹線加賀温泉駅デザイン案に関するパブリックコメント 意見一覧

No	性別	年齢	住所	A案意見	B案意見	C案意見	その他意見
35	2.女性	-	1.市内				A,B,C 3案とも公表されたデザイン案では、表側一面のみで、平凡なこと大差なし。 全国に、ここだけという、特徴が見受けられない。 九谷五彩は、独特のものだが、同型の連続はあか抜けない。 いずれ3案中の1案に決まると思うと、がっかり。期待薄。 駅舎の表面（外観）も大切だが、内部構造（内装）こそ重要と思う。 駅利用者が大廻りせずに済むように、駅の表側と裏側を貫通する設計を。
36	1.男性	7.70代以上	1.市内				加賀市には、温泉観光都市等いろいろな特徴あるかと思いますが、まず、駅頭に立って眺められるのが、晴れた日には白山の遠景です。次に見られるのが、バスに揺られながらの平坦な田園風景です。そして、帰りに見られるのが、駅舎の屋根越しの観音像です。白山の姿は、金沢や小松の駅よりも加賀市が最高です。また、東京から大阪までの間に、こんな田園風景がどれだけありますか。 私は、百年・二百年後の加賀市にも白山が眺められ、観音さんが目隠しなしで拝められ、虫食い状態でない田園がひろがっていることを願ってやみません。
37	2.女性	1.10代以下	1.市内	温泉が有名なので、デザインがすごく良くて、加賀市の雰囲気や町並みに合っていると思う。	あまり加賀市を表す部分がないデザインだと思った。	伝統である「九谷焼」を意識しているのが良いと思った。	
38	1.男性	4.40代	2.市外	無難な印象で街との調和が図りやすそうなデザインであるが、何処の駅舎なのかの印象が残らないかと思う。	眺望を考慮しているデザインは利用者によるインスタ等へのUploadが期待でき良いと思う。外観にインパクトはあるが、コンセプトの意図をくみ取りにくいので、C案との折衷案も良いように思う。	直線的なデザインは近代的であり、温泉郷とのマッチが薄いように思う。ぱっと見で、五輪関連施設のように感じた。	

北陸新幹線加賀温泉駅デザイン案に関するパブリックコメント 意見一覧

No	性別	年齢	住所	A案意見	B案意見	C案意見	その他意見
39	1.男性	4.40代	2.市外	素直に良いと思います。ベーシックであり、伝統的であり、日本的で良いと思います。強いて言えば、独自性が少ないので、他駅にも近いイメージはあると思いますが、伝統的デザインであり、その点は致し方ないと思います。		インパクトがあって良いと思います。 加賀温泉駅の文字が見えにくいので、A案同様に、黒字にするか、字体を大きくするかした方が良いと思います。	外構の舗装材には、屋根が無い箇所には、グリーンビズグラウンドという透水保水ブロックで、歩行者の足元を少しでも快適にしてお迎えして欲しいです。凍結もしにくく、安全性にもつながります。屋根がある箇所にも新しくテラゾタイルもあります。
40	1.男性	3.30代	1.市内	A案がいいと思うが、両脇がシンプルでつまらない。 A案をベースにB案のように両脇をもう少し工夫して欲しい。		C案は、九谷を採用するのはいいが、このデザインはダサい。	新幹線の駅はどこも似ていて、殺風景な四角という印象がある。外観にもう少しインパクトが欲しい。 駅舎の構造を変えるのは予算的に難しいかと思うので、紅殻色などを使用して、カラーリングだけでも印象を変えて欲しい。 内装（壁や照明など）に竹や木材、加賀友禅などを使用して、和風の温泉旅館の雰囲気強く出してもらえると嬉しい。 駅前の広場を竹や木材、ライティングなどを駆使して、駅を出た時に「温泉郷に来た」というワクワク感が得られるように、純和風の雰囲気を演出して欲しい。 冬には、駅前の木々は雪つり、灯籠などにはこも掛けをしてあれば、他の地域から来た人は、「石川に来た」という実感がわく。
41	1.男性	6.60代	1.市内			加賀地区の伝統工芸品をイメージさせている。	

北陸新幹線加賀温泉駅デザイン案に関するパブリックコメント 意見一覧

No	性別	年齢	住所	A案意見	B案意見	C案意見	その他意見
42	2.女性	5.50代	1.市内	一番いいです。 加賀市の場合、駅を使う人は住民だけでなく、観光客も多数を占めます。 その観光客には、日本人だけでなく、外国から訪れる人も多くなる必要があります。彼らには、金沢や加賀温泉という区別はありません。日本のイメージ、金沢のイメージ、そして加賀温泉郷のイメージが重なるものであることが必要です。それを一番具現化しているのがこのデザインだと思うからです。屋根瓦は、金沢や能登の黒ではなく、加賀市の歴史的誇りである北前船がこの地にもたらした古い赤瓦色であった方が語れることが多いとおもいます。	二番目にいいです。 A案の意見に同じく、日本のイメージと加賀市のイメージが反映されています。 加賀平野および白山をふくむ山々の連なりがここからよく見えるのなら、この大きなガラス窓は魅力的ですが、医療センターとアビオが大きくみえるのならば、ちょっと興ざめです。しかし、C案のように建物ではないものをモチーフにしているよりは、ずっとずっといいように思います。今後の加賀市の観光を考えるには、日本を思わせる建築意匠はキーポイントであると考えます。	これだけは嫌です。 なぜなら、このパネルが九谷焼を表していても、建物につける意匠である必要はまったくありません。重ねて、外国人には、この色彩パネルが九谷五彩をモチーフにしていることを感じることは不可能です。古九谷に始まる加賀の工芸品は、駅舎の外で表現するよりも、もっと人に近い位置、例えば駅舎の中の至る所で、見たり感じたりできる方がインパクトも強く、旅立つ人だけではなく、客車から降りてこの地に着いた旅行者にもアピールし購買力にもつなげられる可能性が多いはずです。	
43	1.男性	5.50代	1.市内	私は、3つの中で一つ選べと言うならば、A案を選びますが、A案をそのまま良いというわけではありません。3つの案の中には、加賀市は十万石、城下町だという要素が入っていない様に思えます。そういった意味で、A案をベースにして部分的に変更して、お城風の駅舎にしてはどうでしょうか。	紅瓦の所のインパクトが強く、しつこく感じられる。	九谷の色って、もっと重厚味のある色なのに、なんとなく安売りしている様な気がする。	
44	-	-	-		一目見て、B案の様式が良いと思いました。 江沼三山を表したデザインで落ち着きがあり、何よりもその広い窓から面前の、私の大好きな「白山」が朝な夕なに見えるからです。私のみならず、県外からいらっしゃったお客様は、きっとその眺望に感嘆の声を上げることと思います。駅に用事がなくてもふらっと行きたくなるような、そんな駅舎にして頂きたいものです。		

北陸新幹線加賀温泉駅デザイン案に関するパブリックコメント 意見一覧

No	性別	年齢	住所	A案意見	B案意見	C案意見	その他意見
45	-	-	-				駅前広場に障がい者専用の乗降区域の設置を提案して活動しています。 加賀温泉駅前にも、それらの設置を検討して下さい。市民のみならず、観光で来る方にも優しい駅を。車の停めるスペースだけでなく、雨や雪でも傘をささずに乗降できるように、庇を伸ばすことも必要です。
46	1.男性	6.60代	1.市内	地味でありふれている感じ	A案、C案よりはましたが、切妻屋根部分の間の部分の工夫が欲しい。	5色のパネルの使い方が悪い。パネルが浮いているように見える。	
47	1.男性	6.60代	1.市内	こまかいメンテナンスが大変	ガラスが大きくメンテナンスが大変。単純すぎる。	5色のパネルが目がチカチカする。	
48	2.女性	5.50代	1.市内	格子戸が使われていて町家の雰囲気が素敵ですが、少し静かすぎるような気がします。A案にプラスしてC案の九谷五彩をどこかの部分に配置してはいかがでしょうか	中心部がガラス面でしたら明るくていいとは思いますが、もう少しアクセントがあった方がいい印象を受けます。	九谷五彩は印象が強くていいですが、和のイメージも取り込んでガラス部分に格子を配置してはいかがでしょうか。	
49	2.女性	5.50代	1.市内			九谷五彩のデザインを変えたら良いと思います。	

※性別、年齢、住所欄 「-」は無記入